

さくらんぼ・ぶどう もも・その他果実

北海道は全国2位のさくらんぼ栽培地。さくらんぼの品質でも高い評価を受け、北海道を代表する果実として全国に出荷されています。ぶどうは、道内では最も広い栽培面積を持ち、各地に栽培が広がっています。ももは、北海道の気候の中では栽培が難しい品目ですが、観光果樹園などを中心に栽培が取り組まれています。その他の果実では主に、うめ、くり、くるみ、コクワ、やまぶどうなどが栽培されています。

さくらんぼ



佐藤錦

【特徴】
日本でもっとも栽培されている品種。甘さとすっぱさのバランスの良さに定評があります。

【収穫】主な収穫期は6月末～7月上旬と早め。



北光（水門）

【特徴】
寒さに強い品種として北海道で栽培されてきました。果肉は柔らかめで、ややすっぱさが強めです。

【収穫】主な収穫期は7月上旬～中旬。



南陽

【特徴】
北海道の特産的な品種。果実は大きめで、ジューシーで豊かな甘さが特徴です。

【収穫】主な収穫期は7月中旬～下旬。



紅秀峰

【特徴】
果実は大きめで、甘さも十分。日持ちの良い品種という特徴もあります。

【収穫】主な収穫期は7月中旬～下旬。



月山錦

【特徴】
黄色系のさくらんぼを代表する品種。粒が大きく、甘さも強め。やや硬めの果肉も特徴です。

【収穫】主な収穫期は7月中旬～下旬。

※このほか、ジュンブライト、ゴールドキングなどがあります。
(画像提供: 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場作物開発部作物グループ)

ぶどう



キャンベルアーリー

【特徴】
「黒ぶどう」として親しまれてきた品種。香りが強く、さわやかな甘さとすっぱさが特徴です。

【収穫】主な収穫期は9月下旬～10月上旬。



ナイアガラ

【特徴】
粒の色は黄緑色で、独特の香りがあります。完熟するとすっぱさが減り、食べやすくなります。ワインの人気も高い品種です。

【収穫】主な収穫期は10月上旬～中旬。



ポートランド

【特徴】
粒の色が黄緑色の品種。甘味が多くジューシーで、香りの良さも特徴です。

【収穫】主な収穫期は9月下旬。



紫玉（大粒系）

【特徴】
巨峰系の品種。粒の大きさは巨峰よりもやや小さめですが、収穫期が少し早いのが特徴。豊かな甘さで人気です。

【収穫】主な収穫期は9月中旬。



パッファロー

【特徴】
紫黒色で卵形の粒が特徴の品種。甘さが強く、豊かな味と上品な香りがあります。

【収穫】主な収穫期は9月上旬～中旬。



もも



白鳳

【特徴】
日本の桃を代表する主要品種。すっぱさが少なく、ジューシーで上品な甘さがあり、やわらかな口当たりも特徴です。

【収穫】主な収穫期は8月下旬～9月上旬。



あかつき

【特徴】
サイズは白鳳よりやや大きめで、独特の歯ごたえがあります。すっぱさが少なく、ジューシーで甘みの多い品種です。

【収穫】主な収穫期は9月中旬。

(画像提供: 社警町・タカシナ観光果樹園)

その他果実

その他の果実としては、うめ、あんず、くり、くるみ、コクワ、やまぶどうなどの栽培が取り組まれています。また、温室や温泉熱などの環境を活用して、マンゴーなどの南方系フルーツの栽培もみられます。

収穫カレンダー

	6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
いちご																		
ハスカップ																		
さくらんぼ																		
ブルーベリー																		
その他ベリー																		
プラム																		
ブルー																		
ぶどう																		
もも																		
りんご																		
なし																		
アロニア																		
その他果実																		

※このほか、旅路(紅塩谷)、ノースブラック、ノースレッドなどがあります。(画像提供: 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場作物開発部作物グループ、社警町・タカシナ観光果樹園)